

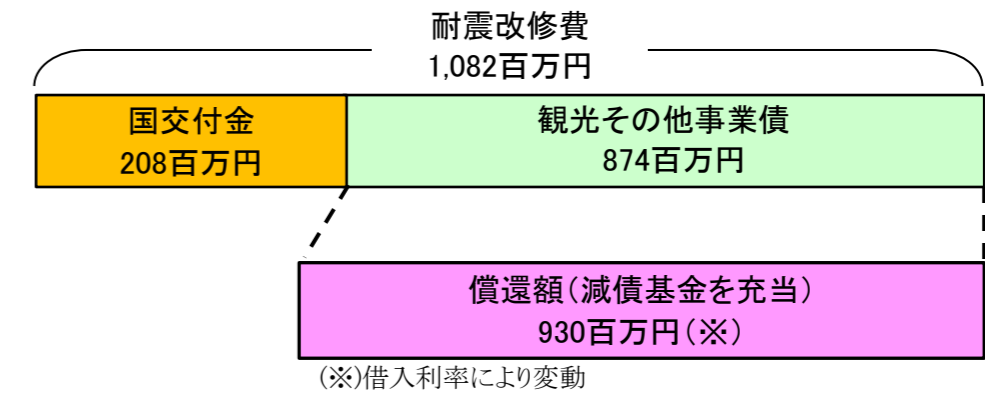
今後の収支予測

1. 収支見込について

- (1) 平成28年度は、本場売得額に関しては、自場発売は入場者数の増等により増加している一方、他場発売は下落が続いているものの、在宅投票は全国の地方競馬の平均を大幅に超えて伸びている。また、場外発売（業務協力金）に関しては、他の地方競馬の発売は下落が続いているが、JRAの発売は増加している。その結果、歳入全体では、昨年度を大幅に上回っており、単年度収支は370百万円の黒字となる見込みである。
- (2) 平成29年度については、自場・他場発売が減少する一方で、在宅投票の増加が見込まれることから、平成28年度並みの歳入が確保される見通しである。なお、歳出については、必要な開催経費を増額する。

2. 耐震改修工事に係る財源について

- (1) 平成28年度以降も延長されることとなった国の住宅・建築物耐震改修事業（社会資本整備総合交付金）を活用する。併せて、単年度の費用の平準化を図るため、起債（観光その他事業債）を充当する。
- (2) 確実な起債の償還を担保するため、毎年度の黒字額を減債基金に積立てるなど、償還に必要な財源（930百万円）を確保する。



3. 平成29年度の競馬事業について

当面は、黒字基調で推移すると見込まれることから、耐震改修工事に係る償還に必要な財源は平成30年度までには確保できる見込みであり、耐震改修工事に着手しても、税金を投入する事態には陥らない見通しである。

しかし、収益の柱となる自場発売は、平成28年度は増加したとはいえ、他の地方競馬と同様に減少傾向が続くと見込まれることから、毎年、次年度の実施について検証する必要がある。

(単位：百万円)

項 目		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	備 考	
歳 入	① 本場売得額	12,488	15,192	15,147	14,873	14,613	開催日数 81日→83日	
	内 訳	自場発売	3,273	3,419	3,392	3,280	3,171	△3.3%/年 (H26→H28増減率平均 [金沢])
		他場発売	2,623	2,540	2,385	2,223	2,072	△6.8%/年 (H26→H28増減率平均 [金沢])
		在宅投票	6,592	9,233	9,370	9,370	9,370	±0.0%/年
	② 場外発売 業務協力金	610	607	578	550	524		
	内 訳	地方競馬	528	515	486	458	432	△5.7%/年 (H26→H28増減率平均 [金沢])
		JRA	82	92	92	92	92	
③ その他収入	135	136	136	136	136	入場料、地方競馬全国協会補助金など		
④ 国交付金	0	0	57	151	0			
⑤ 地方債	0	22	237	615	0			
小 計 ㉞=①+②+③+④+⑤		13,233	15,957	16,155	16,325	15,273		
歳 出	⑥ 販売手数料	1,164	1,471	1,461	1,437	1,415	販売額×10~16%	
	⑦ 払戻金・開催経費等	11,837	14,094	14,222	14,018	13,768		
	⑧ 耐震改修費	0	22	294	766	0	H28 実施設計、H29~30 耐震改修工事	
小 計 ㉟=⑥+⑦+⑧		13,001	15,587	15,977	16,221	15,183		
単 年 度 収 支 ㊦=㉞-㉟		232	370	178	104	90		

単 年 度 収 支 の 累 計 額 ※	318	688	866	970	1,060	
---------------------	-----	-----	-----	-----	-------	--

※ 単年度収支の累計額とは別に、基金を有している。 平成27年度末残高：約 25.4億円